

名戸ヶ谷ビオトープだより

第 69 号 2017 年春号

<http://nadogaya-biotope.org/>

名戸ヶ谷ビオトープを育てる会 発行

発行責任者：篠崎 将 Tel/Fax 04-7173-6353

ニホンアカガエル卵塊の観察会

今年も 2 月 18 日(土)から 3 月 18 日(土)まで 5 回にわたり観察会を行いました。初日は肌寒い日となり全部で 19 個と出足は少なく、2 回目は気温も上がって過去最高の 98 個を確認しました。A ゾーンでは 68 個となり、特にもち田 No4、うるち No7、そして休耕田脇の水路に多く産卵されておりまして。当日は新会員のカエルに詳しい小川さんが知人 3 名と一緒に回り観察が出来ました。3 回目は、89 個と引き続き多くザリガニ釣り場の回生の里側に多くの卵塊を確認。4 回目は卵塊が崩れ始めてぐっと個数は減少しました。

最終回は全て卵塊が崩れて、孵化した小さなオタマジャクシが泳ぎ回わり、バトンタッチするはずのヒキガエル卵塊はまだ発見されませんでした。過去の推移状況からも良好であり、無事に成体となって生き残りをはかって欲しいです。(藤平 三郎)



観察中



卵塊



ニホンアカガエルの卵塊数推移

年	月 日	天気	気温	合計	Aゾーン	Bゾーン
2017	3月18日	晴れ	17°C	0	0	0
	3月11日	晴れ	13°C	33	16	17
	3月4日	曇り	14°C	89	58	31
	2月25日	晴れ	14°C	98	68	30
	2月18日	曇り	10°C	19	10	9
2016	3月20日	曇り	12°C	11	6	5
	3月13日	曇り	8°C	9	5	4
	3月6日	曇り	16°C	48	7	41
	2月28日	晴れ	12°C	73	29	44
	2月21日	曇り	12°C	79	51	28
2015	3月27日	晴れ	20°C	0	0	0
	3月20日	曇り	10°C	13	13	0
	3月13日	晴れ	13°C	45	31	14
	3月6日	曇り	9°C	28	13	15
	2月27日	晴れ	12°C	47	26	21
	2月20日	曇り	9°C	46	30	16

田植えの準備も大変。にぎやかな田植えになりました

4月12日と16日に稲株踏み、22日に元肥（ネット購入のバイオ有機肥料）散布を行いました。連休に畔の草刈り、板均しで準備完了。子供の日（5日）には藤心ライスセンターよりレンタカーで苗を受け取り、うるち苗の一部を植えました。7日、田植え日とで近所の家族3組、新会員も参加して盛大な田植えになりました。慣れない田んぼで足を取られながらも楽しく作業を進めました。うるち苗は柏産の「コシヒカリ」です。



株踏み作業の足を取られ大変です

（小笠原 智）



うるち田もみんなで協力しています



有機肥料は計量して散布します



レンタカーで苗を受け取りました



賑やかな田植えになりました



応援者も写真撮りで大変です



まずは田んぼに入らなくては。ガンバレ

回生の里側木道が新しくなりました

ビオトープで作成した木道の腐朽が進み、部分補修していますが、市の協力で回生の里側木道が擬木の木道に改修されました。しっかりしていますので散策する方も安心して通れます。



擬木の新しい木道（右側が回生の里）



Aゾーン木道も随時補修しています

6年ぶりに名戸小田植えが再開されました



こっちの田んぼも負けていませんよ

田んぼに慣れていて田植えもスムーズ

5月9日は好天に恵まれ6年ぶりの名戸小の田植えです。42名の5年生と先生方が田植えに挑戦しました。昨年秋の稲刈り経験から、深い田んぼには慣れていたので、植え方の説明も半聞きで田んぼに入り植え始めていました。あっという間に2か所が終わり、30分程で3番田も終了。校長先生が来た時には終了間際でした。オタマジヤクシやザリガニを探している子もいましたが、みんなで協力して無事植えました。お疲れ様でした。時々、稲の成長も観察して稲刈りを楽しみにしてください。もち苗は宮城県産の「ミヤゴ

ガネ」です。会員はこれからコナギ等の雑草取りをしながら見守っていきますので、協力をお願いします。(小笠原 智)



作業小屋の屋根ペンキ塗り替えと看板もお色直しです

ビオトープでお借りしている木村さんの倉庫屋根ペンキを塗り替えています。また、2か所の看板もお色直しをしました。(正面看板は篠崎会長施工です)



濃い緑の屋根になりました



正面看板

入口看板



掲示板前のベンチ
兼子供用踏み台

春の生きもの観察会

5月20日(土) 9:30～10:30 気温 28℃

朝から快晴で夏日となった。定例活動日と一緒に会員の皆さんの作業がある中を実施しました。

事前に名戸ヶ谷小へポスターを持参し参加を依頼した。参加者は計18名で父兄7名と児童11名。9時半には一斉に集まらず、10時頃までちらほらと続きました。名戸ヶ谷小の笹間校長と柏市環境政策課の森山さんも来て、子供たちの様子を楽しそうに見ていました。

捕獲網とバケツを持ちBゾーンのザリガニ釣り場、三角池などに向かいアメリカザリガニ、スジエビ、カダヤシ、ニホンアカガエル、ウシガエルのオタマジャクシなどを捕獲し、篠崎さんからこれらの詳しい説明を熱心に聞いていました。そして捕獲した場所へ又生きものたちを戻しました。

父兄には「名戸ヶ谷ビオトープを育てる会」のパンフと柏市作成の「わたしたちが住んでいる環境のことを考えよう」こども版を配布し無事終わりました。生きものと楽しい触れ合いで、こうした自然の豊かさと大切さを小さいうちから学んで欲しいと思います。

ヘイケボタル幼虫の放流

4月15日天気は晴れ、気温19度と暖かく、定例活動日で多くの会員の参加により株踏み作業が進み、当日、松清さんが飼育していたヘイケボタル幼虫、約130匹をAゾーン大柳下付近の水路に放流しました。昨年までの回生の里側場所は、水量不足からホタルの生息が難しいと思われる今年に変更しました。是非発光を期待したいと思います。

(藤平 三郎)



ザリガニいるぞ!



どこにいるのかな



説明を聞いています



バケツの中にはいろいろいます

月例活動状況のお知らせ

3月から5月までの会員の月例活動状況をお知らせします。

3月18日(土)

会員 14 名参加し、Bゾーンの枯草の除去作業やAゾーンの圃場の畦の整備や水路の整備作業等を実施しました。



Bゾーンの枯草の除去作業風景



畦の整備や水路の整備作業風景

4月15日(土)

会員 13 名が参加され、Bゾーンのミント刈り取り作業や圃場の株踏み作業を行い着々と田植えに向けて準備を致しました。



圃場の株踏み作業の風景



Bゾーンのミント刈り取り作業

5月20日(土)

会員 12 名参加、Bゾーン木道西側の葦、ガマ等の刈り取り、休耕田のガマの刈り取り作業を実施しました。またAゾーン休耕田に生えた蒲の刈り取りもしました。(園田 廣満)



Bゾーンの葦の刈り取り風景



休耕田のガマ刈り取り後の風景

柏第7団ボーイスカウトビーバー隊来場

今年は「ビオトープの食べられる植物」をテーマにして引率者に案内されてボーイスカウト柏第七団のビーバー隊員7名とそのお母さんたちが賑やかに来場されました。ビオトープに生えている食べられる植物を探して、そ

れを摘み取り、天ぷらに揚げて食べました。私達もお相伴にあずかりました。大人気はなんとギシギシ！ヨモギは以外に不評でした。楽しいひと時でした。（山村和子）



新会員です！

4月から入会させて頂きました鈴木行雄と申します。

私は現在千葉県立生涯大学に在籍して、地域活動について学んでおります。「名戸ヶ谷ビオトープを育てる会」の趣旨は、まさに我々の目指す地域と結びついた意義ある活動と考えて入会致しました。

これからは皆様といっしょに様々な体験ができることを楽しみにしております。何もわからない素人ですが、どうぞよろしくお願い

致します。

尚、以下同学5名も一緒に入会致しましたのでよろしく。

小山 敦子（オヤマ アツコ）

柳沢 照子（ヤナギサワ テルコ）

大口 尚登（オオグチ ナオト）

棚田 貞治（タナダ サダハル）

中山 千賀子（ナカヤマ チカコ）

名戸ヶ谷ビオトープに来てみませんか？

交通：柏駅東口より東武バス（5番乗り場）「名戸ヶ谷行き」「新柏行き」で「名戸ヶ谷病院前」下車
面積：約 4,400 m² 湿性生物：57種 生きもの：161種（内、千葉県指定保護生物 26種）

（2013年、年間を通じて観察した生きものの種類）